

## 美術館のあゆみ

- 1975年 佐喜眞道夫「絵のコレクション」を始める。上野誠、ケーテ・コルヴィッツ、ジョルジュ・ルオー、利根山光人等。
- 1983年 丸木位里・丸木俊が「沖縄戦の図」を取り組んでいることを知り喜びを感じる。
- 1984年 丸木位里・丸木俊と出会い「沖縄戦の図」を託される。
- 1994年 米軍普天間基地を取り戻して佐喜眞美術館を開館（設計 真喜志好一）。
- 1995年 国連出版の『世界の平和博物館』に佐喜眞美術館が収録される。
- 2010年 中国・浙江美術館と北京魯迅博物館でケーテ・コルヴィッツ展を開催。
- 2011年 第33回琉球新報活動賞を受賞。
- 2014年 岩波ブックレット『アートで平和をつくる沖縄・佐喜眞美術館の軌跡』出版。
- 2015年 韓国・北ソウル美術館でケーテ・コルヴィッツ展を開催。

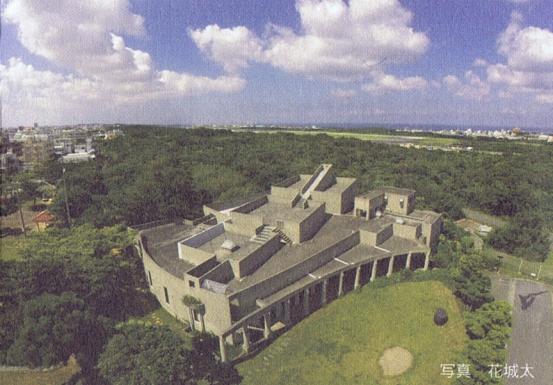


写真 花城太

開館時間 9:30~17:00

休館日 火曜、旧盆、年末年始

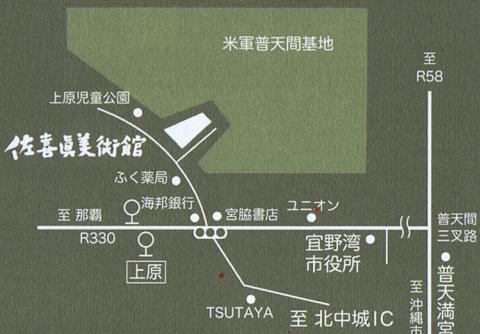
入館料 大人 700円 (630)

中高 600円 (540)

小人 300円 (200)

※() 内は 20名以上の団体料金

※障がい者割引あり（通常料金の半額）



サキマの本



岩波ブックレット No.904  
アートで平和をつくる  
沖縄・佐喜眞美術館の軌跡

定価 本体 660円 + 税

## 佐喜眞美術館

〒901-2204 沖縄県宜野湾市上原358  
TEL 098-893-5737 FAX 098-893-6948

web <http://sakima.jp>  
mail [info@sakima.jp](mailto:info@sakima.jp)

# 佐喜眞美術館

SAKIMA ART MUSEUM

ごあいさつ

沖縄の植物たちは暴風の中で枝葉をひきちぎられながらも豊かな自然の中で、たくましく根太く成長していきます。

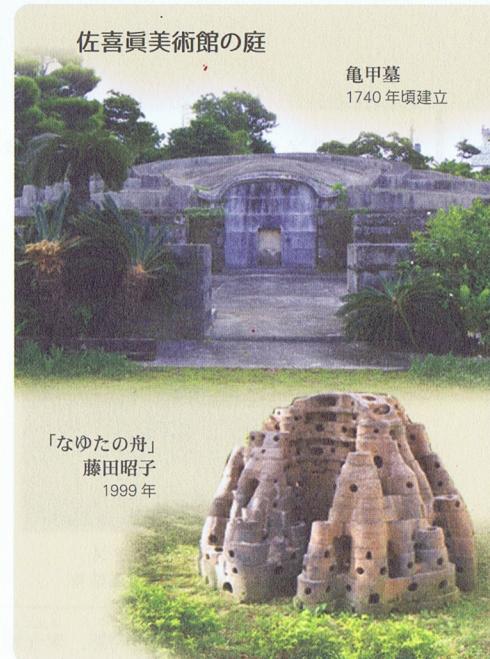
私は激しい地上戦で傷ついた後も、巨大な米軍基地が居すわったこの地の人々が静かに一もの想う場をつくりたいと考えました。『芸術の力』をかりるならばそうした場ができるのではないかと思ったのです。

私はこの美術館が皆様の「心の緑陰」となることを願っています。

館長 佐喜眞道夫

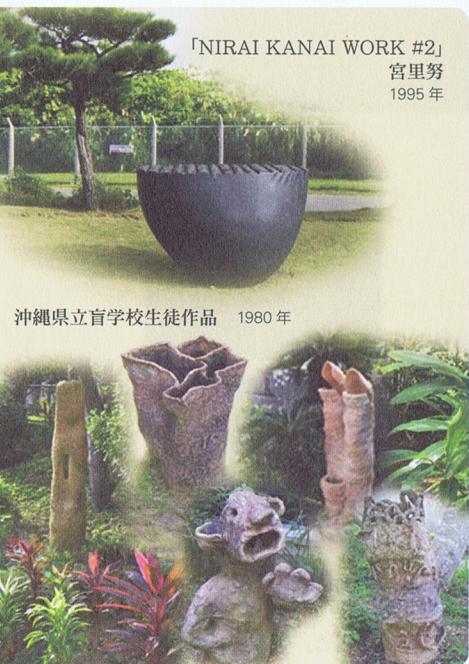


慰霊の日6月23日の夕陽



「なゆたの舟」  
藤田昭子  
1999年

亀甲墓  
1740年頃建立



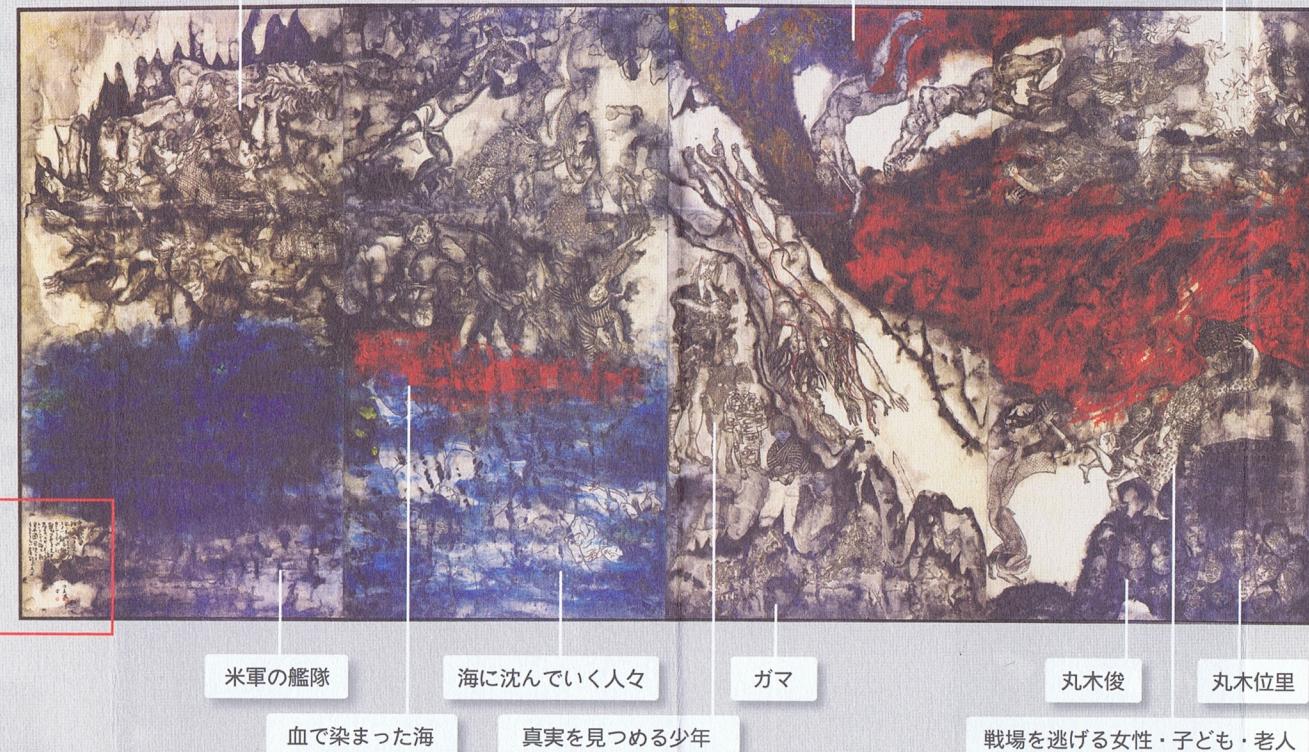
沖縄県立盲学校生徒作品 1980年

常設展示

「沖縄戦の図」(1984年 4×8.5m)

丸木位里・丸木俊

沖縄戦の図  
恥かしめを受けぬ前に死ね  
手りやうだんを下さい  
鎌で鍬で力ミソリでやれ  
親は子を夫は妻を  
若ものはとしより  
集団自決とはエメラルドの海  
手を下さない虐殺である  
丸木位里  
丸木俊



丸木位里(1901~1995)丸木俊(1912~2000)は「原爆の図」15部を描いた後、沖縄の地上戦の体験から学ぶ必要があると考えました。

沖縄の地で、体験者の証言を聞き、モデルになってもらい「沖縄戦の図」14部の連作を描き続けました。

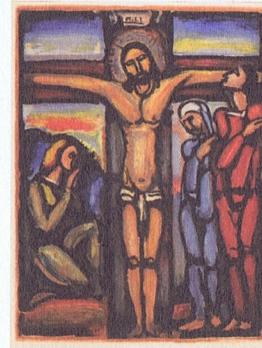
位里は壮大な水墨画を描く画家として、俊は130冊の絵本を手掛けた画家としても有名です。

コレクション SAKIMA COLLECTION

※展示作品についてはお問合せ下さい。



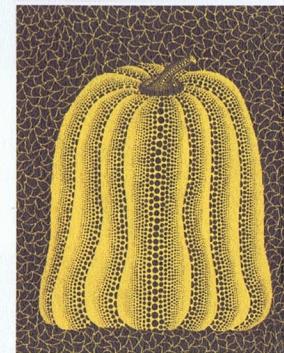
ケー・コルヴィツ  
《女と死んだこども》1903年



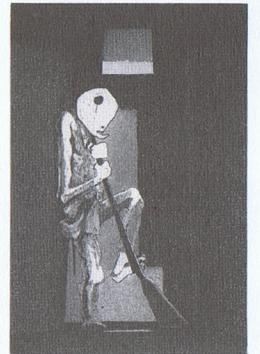
ジョルジュ・ルオー  
《十字架上のキリスト》1936年



照屋勇賢  
《結い, You - I》2002年



草間彌生  
《南瓜》1986年



浜田知明  
《初年兵哀歌(歩哨)》1954年

イユニヨブ ホンソソダム  
その他の収蔵作家：石内都、李允燁、上野誠、木下晋、大道あや、利根山光人、洪成潭、松村光秀、丸木スマ、安次嶺金正、安谷屋正義、新垣安之輔、内間安理、大嶺政寛、儀間比呂志、金城満、金城実、國吉清尚、島武己、玉那覇正吉、近田洋一、長尾紀壽、仲里安広、真喜志勉、宮城明、山城見信、山田真山など他多数